

SUSTAINABLE

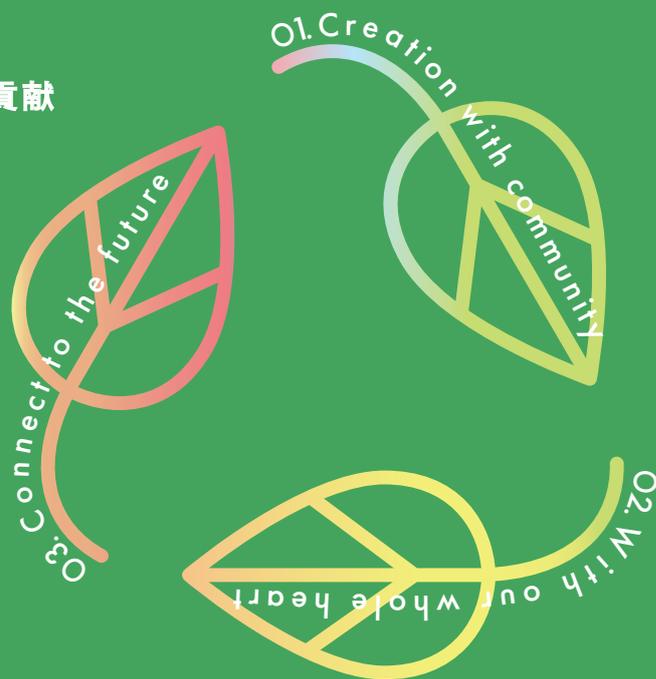
日比谷花壇グループの サステナブルな取り組み

花とみどりを通じて真に豊かな社会づくりに貢献

01. 人に寄り添う活動

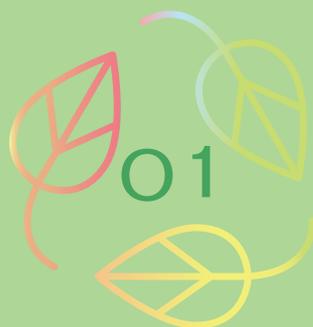
02. 想いを込める商品

03. 未来につなぐ環境



HIBIYA-KADAN

すべての明日に、はなやぎを。



人に寄り添う 活動

Creation with community

文化、子供の育成、地域創生、復興支援など、
コミュニティーの活性化により
継続的な地域社会への取り組みをご紹介します



野菜作り体験

料理教室

地域創生事業本部

コミュニティガーデンでの
地域連携ピアラシティ中央公園・
ピアラシティ交流センター（埼玉県三郷市）▶

公園内にあるコミュニティガーデンにて、野菜作り体験を行い、市民協働の促進につながる取り組み。また、施設に併設するコミュニティカフェにて、管理栄養士による衛生・栄養指導やコミュニティガーデンにて栽培された野菜を使用した料理教室を行うなど様々な食育プログラムを実施。

地域創生事業本部

環境啓発イベントの開催

夢の島熱帯植物館（東京都江東区）▶



かつてはごみの島とも呼ばれた、夢の島ならではの環境啓発イベントを開催。東京都教育委員会「東京都教育の日」に合わせ、親子が寄り添いながら楽しんで学び、国際感覚とボランティアマインドを育み、ワクワクする植物館としての秋のイベント。リサイクル市、クリーンアップ、消防、警察ブースも展開。企業との連携や協賛金の提供、日比谷花壇内で集めた不要品の販売も実施。



クリーンアップ



もったいない市



リユースマーケット



アレンジメント教室



フォトブースコーナー

地域創生事業本部

地元で生産された花を使用した
施設装飾イベントの実施

旧福岡県公会堂貴賓館（福岡県福岡市）▶



花を使用した館内装飾、フォトブースコーナーの設置、アレンジメント教室やリユースマーケット。子供たちが花のいのちや個性について考える場の提供と福岡県産の花に触れることにより、地域との関わりや繋がりを知る機会を創出。花とみどりを身近に感じるイベントを開催。

※売上の一部を文化財保護の観点から、県内の資料館へ寄付を行った実績あり。

地域創生事業本部

環境に配慮した
フラワーアレンジメント教室の実施

夢の島熱帯植物館（東京都江東区）▶



植物館開館時の学び、流通されている花でなく育てた花でもその後も十分に楽しめることを「ゆめねつチャンネル」にて動画等の配信。



アレンジメント教室





授与式



スタンプカード

地域創生事業本部

ごみ拾い、花壇の手入れなどの
子どもボランティア

港区麻布地区公園・児童遊園（東京都港区）▶



子どもの長期休暇に合わせて、ごみ拾いや花壇の手入れボランティア活動をサポート。2年目の子どもをボランティアリーダーに任命するなど、公園を利用する子どもの成長に合わせた活動の場を提供。ボランティア活動に参加した子どもには、感謝状を授与。

地域創生事業本部

マルシェにて地元農産物の販売

生田緑地（神奈川県川崎市）▶



地域活性化を図る取り組みとして、生田緑地近郊で営業するキッチンカー、商店街の店舗や飲食店にご協力いただき、和菓子やベーグルなどを販売するマルシェを実施。また、地域の福祉施設のご協力で地場野菜の販売も行うなど、地産地消に繋がる取り組みも実施。



キッチンカー



地場野菜

地域創生事業本部

震災伝承の取り組み

気仙沼市東日本大震災遺構・伝承館
（宮城県気仙沼市）
せんたい農業園芸センター（宮城県仙台市）▶



【津波死ゼロのまちづくり】地域の方々や地元中高生と一緒に6つのチームをつくりプロジェクトを進行。【語り部体験プログラムの実施】いつ起こるか分からない災害に対しての心構えを学ぶ。【メモリアル献花「虹色の花でつくる未来へのリース」】献花を終えると虹色のリースが完成するような仕掛けで花壇を設置。



語り部体験プログラム



メモリアル献花「虹色の花でつくる未来へのリース」

地域創生事業本部

大使館と連携したイベント

夢の島熱帯植物館（東京都江東区）
港区麻布地区公園・児童遊園（東京都港区）▶



夢の島熱帯植物館では、熱帯地域の国々の大使館と連携し、熱帯や植物をキーワードに文化や社会状況を紹介するとともに関連イベントの実施や現地の民芸品等も販売。港区麻布地区公園・児童遊園では写真や民族衣装、伝統工芸品などをウィンドウに展示。また、ワークショップの開催や、大使館ツアーを実施するなど国際交流を図る取り組みを行う。

開催時期 / 展示：通年 | 大使館ツアー：冬季など



夢の島熱帯植物館



港区麻布地区公園・児童遊園

地域創生事業本部

ペットボトルの導入

気仙沼市東日本大震災遺構・伝承館 ▶
（宮城県気仙沼市）



ペットボトルは、昼の太陽エネルギーで発電・蓄電し、暗くなるとLEDが自動的に点灯するというシンプルな発光装置で、化石燃料による発電ではなく、太陽光エネルギーを利用する地球環境に優しく経済的な発電装置。伝承館では、3月の企画などで導入し活用。開催時期：12月～4月



昼の写真



夜の写真（ライトアップ時）



地域創生事業本部
多世代に向けたイベントの実施

広町みらい公園（東京都中野区）▶



ベビー向けには親子ヨガ教室やベビーマッサージ教室、ベビーリトミック教室を開催。シニア向けには健康促進イベントを開催するなど、多世代に向けたイベントを企画し地域に根付いたコミュニティ形成の為に実施。

開催時期：通年

地域創生事業本部
花育キッズ

せんだい農業園芸センター（宮城県仙台市）▶



月1回、園内の植物を活用して植栽やクラフト作り、花や緑に親しむことで花育を目的とする子ども向けの体験プログラムを実施。さらに継続的な参加を促すために、年度末に修了証を授与。実施時期：通年



株式会社イノベーションパートナーズ
持続可能なまちづくり
地域事業者と一体で地方創生を実現
温泉旅館「和多屋別荘」

地域の中に入り込みコミュニティを形成、地域事業者との協業を行う。その土地にあった事業展開を実施。



【開所実績】
-2020年4月 嬉野市 温泉旅館「和多屋別荘」
-2022年1月 有田町 ショッピングリゾート「アリタセラ」
-2022年4月 多久市 リゾートホテル「天山 多久温泉 TAQUA」

地域創生事業本部
近隣海水浴場のビーチクリーン参加

気仙沼市東日本大震災遺構・伝承館（宮城県気仙沼市）▶



お伊勢浜海水浴場や岩井崎などを観光協会や地元のまちづくり協議会などと協力して海洋プラスチックや漂流ゴミを拾いきれいな海を保つための活動に参加。



開催時期：毎年7月

株式会社ランドフローラ
使用花材の次なる価値の創造「涼をお届け花手水」

夏の花かざりとして、一度使用した花材の次なる価値を見出し、花手水（はなちょうず）を提案。店を訪れる、通りがかるお客様に向けて涼感を演出。小田急線沿線全20店舗にて実施。



取り組み時期：2021年夏期

01 人に寄り添う活動

02 想いを込める商品

03 未来につなぐ環境



想いを込める 商品

With our whole heart

環境に配慮したパッケージ
フェアトレード・障がい者の方の支援商品など
環境や人に配慮した商品作りをご紹介します

BS 事業部

再利用可能な紙製の鉢「e-pot」を使用した新しい花贈り

環境負荷軽減と豊かな自然を未来につなぐ新しい花贈りの提案の為に、資源として再利用可能な紙製の鉢を使用した商品を販売。段ボール製の鉢なので軽く、扱いが簡単な上に、自治体のルールに沿ってリサイクルもできる。段ボールは95.5%と高いリサイクル率で、ものを作るときに新たな資材を加えない循環型経済（サーキュラーエコノミー）を目指す。

エポット (e-pot) とは

資源として再利用可能な紙製の鉢です。環境への負荷を軽減し、豊かな自然を未来につなぐ新しい花贈りの提案です。

かるい ○ うれしい ○ エコ

HIBIYA-KADAN



エポットの口は植物を育てる緑色で、地球の形、循環型経済（サーキュラーエコノミー）を目指す商品設計を、わかりやすく伝えたいとすべて白で構成されています。

鉢デザイン (背面)



特徴

紙製の鉢なので軽く、扱いが簡単です。段ボール製のため自治体のルールに沿ってリサイクルできます。

デザイン

高い耐候性のある素材でラッピングの必要がありません。



リテール事業部・株式会社インプレッションフローラ
「ドネーションギフト」ピンクリボンフラワー

対象商品をご購入いただく毎に 販売価格の一部を認定 NPO 法人 J.POSH（日本乳がんピンクリボン運動）の「J.POSH ピンクリボン基金」に寄付。乳がんに関する啓発活動をはじめ、患者様やそのご家族の支援に役立てて頂く。




ピンクリボンフラワー

J.POSH 「ピンクリボン基金」

すべての女性/患者やご家族へ

売上金額の 5%を寄付

乳がんに対する啓発活動の支援

株式会社

リテール第2事業部

プラスチック不使用商品への切り替え

プラスチック容器を使っていた商品から、耐水性の高い紙製の容器の使用に変更。また、プラスチック製ラッピング資材の使用を縮小。



バンケット事業統括部 廃棄予定花材等の移動販売 (Pop Up Shop)

撮影や結婚式で使用済みの破棄される予定だった生花と資材（花瓶やキャンドル）を Pop Up Shop（臨時出店）を行い、ユーズド価格にて販売。処分される予定のものに価値を見出し、さらには「花のある豊かな生活」のきっかけになるような取り組み。



リテール第1事業部 「フェアトレードギフト」ピープル・ツリーコラボ

化学肥料を一切使わず、自然と調和した環境で育てるバイオダイナミック農法で栽培した紅茶とアレンジメントのセット。開発途上国の社会的・経済的に弱い立場に置かれた人々を貿易で支援するフェアトレードを行う「ピープル・ツリー」のアイテムと花を組み合わせた母の日ギフトを展開。

B2B 事業部 間伐材を使用したクリスマスオーナメント

雪の結晶をモチーフにした木材オーナメントは、東日本大震災からの復興を応援する企画。宮城県本吉郡南三陸町で間伐材を用い制作したオリジナルオーナメントはクリスマス装飾で使用。
パシフィックセンチュリープレイス丸の内
2017年11月～12月



B2B 事業部 パラリンアートを使用した鉢カバー

一般社団法人障がい者自立推進機構とのコラボ商品として、パラリンアートと観葉植物を融合したオフィス・商業施設等向けのレンタル観葉植物を販売。この取り組みを通じて、障がい者の方々の活躍機会の拡大に努めた。パラリンアートを特別にデザインしたレンタルグリーンも販売



し、料金に含まれる絵画ライセンス利用料はパラリンアート事務局を通して作者に還元。

01 人に寄り添う活動

02 想いを込める商品

03 未来につなぐ環境



未来につなぐ 環境

Connect to future

限られた自然の恵みを未来へつなぐ
テクノロジーやエコなアイデアを
取り入れた植物の楽しみ方をご紹介します

SUSTAINABLE

B2B 事業部

バイオフィリックデザインを取り入れた室内緑化

オフィスなどの室内空間へ、生命や自然とのつながりを重視し、天然素材や観葉植物などを取り入れることでストレス緩和や業務の生産性、創造性を向上させる効果がある「バイオフィリックデザイン」を取り入れた室内緑化。



日比谷花壇「COTOnoBA」2016年



B2B 事業部

グリーン電カクリスマス装飾

カーボンオフセット（CO2 排出削減）の思考に基づき、イルミネーションの電力には再生可能なエネルギー「グリーン電力」を使用。オーナメント素材には「バイオマス樹脂合成紙」を使用することで、CO2 排出削減に貢献しながらも変わらない煌びやかなクリスマス装飾を実現。

新宿マインズタワー 2021/11 ~ 2022/2

B2B 事業部

コミュニティデザインプログラム「めぐりかだん」

シニア向け分譲マンションのオープンスペースにて、コミュニティプログラムを管理運営。植物を通じた収穫・栽培体験の園芸体験を主軸に、ガーデニング講座を主体とした地域住民との交流イベントを季節に合わせた内容で展開。幅広い年代が集まるコミュニティで植物に触れながら学び、食すことによって、より深い学びと体験へと繋がる企画。

日本ガーデンセラピー協会主催
『第2回 みんなが笑顔で元気になる！“花・緑・庭”コンテスト』
において特別賞を受賞。



ボランティアチーム

植樹を通して、被災地復興支援や地域貢献

宮城県南三陸町で桜の植樹を実施。某企業様のフラワーギフト企画の売上の一部を植樹活動にあて実施。

2016年 宮城県南三陸町での植樹活動



B2B 事業部

ドライ盆栽 (DRY BONSAI(R))

生命活動を終えた盆栽を装飾やアートとして捉え、植物の生命活動を終えた盆栽の土を落とし、枝や根を調整したドライ盆栽を装飾として活用。

2019年～現在まで実施中。



株式会社フレネット HIBIYA

**流通過程の環境への配慮や
工程管理における取組み**

2008年12月11日花き産業総合認証プログラム「MPS」における「MPS-GTP (Good Trade Practice)」[花き流通工程管理認証プログラム]を日本で初めて取得。農産物においては、環境配慮の必要性、事業者責任の明確化、トレーサビリティなどが社会から強く求められる。花き業界においても同様と考え、生産から流通まで一貫して環境負荷を低減し、流通過程の透明化を通して品質向上を図る取り組みが必要であると考え、「MPS-GTP」認証を取得し現在も活動。

B2B 事業部

**ドライになる生花を使用した
長く楽しめる装飾**

ドライフラワーになる生花を使用し、装飾したばかりのフレッシュな表情と、時間がたった時の表情の違いを魅力として、1回の装飾で異なった表情を楽しむことのできる新しい装飾。

- ・アルピオンインフィオレ | ブランドイメージ装飾 2018年～2019年
- ・さいたま新都心コクーンシティ 2021年

株式会社大田フレッシュフラワーズ
(株式会社フレネット HIBIYA)**スマートフラワー
カインズ様と連携企画**

廃棄やごみの排出を軽減し環境負荷を減らす取り組みとして、生産～流通～販売まで連携した「エコなお花」の展開。

生産＝短茎で生産流通コストや環境負荷軽減
流通＝制作加工での廃棄物軽減、運搬効率化
消費＝飾るにあたり剪定におけるゴミ軽減

2021年～



株式会社イーフローラ

環境にやさしいフラワーギフト

お届け先地域の加盟店から直接お花のお届けができ、商品の移動距離は最短距離となりCO2排出抑制に貢献。また、お花の手渡し配送にも対応し、段ボール等の配送用資器材の使用を最小限に抑え、環境保全にもつながる取組みも実施。全国約1,200店のお花屋さんがECプラットフォームに加盟し連携している。



01

パソコンやスマホから
花をご注文

02

お届け先近くの花屋が
花を制作します

03

花屋がしっかり
管理し、配送します

04

お届け先様のもとへ、
直接手渡しでお届け！

株式会社ランドフローラ

**伐採で発生した材木を再利用
したベンチ製作**

伐採木を再利用および加工し、ベンチを製作してマンション敷地内に設置。マンション新築工事に伴い、敷地内のケヤキを伐採せざるを得ない状況の中でサーキュラーエコノミーな事例。

